

# 市長・学生対話プロジェクト

## 事業実施の背景

鎌倉市では学生団体をはじめとする若者による地域活動が多く行われる風土がある一方、市の計画や職員の想いについて聞く機会が少なかった。もし双方の想いと活動が共鳴する機会があれば、課題解決や目標達成への取り組みが加速するのではないかという期待があり、お互いの声を聴き合う機会が必要なのではないかと考え、開催に踏み込んだ。

## 事業における目標と成果

**市役所** 市長のインプットを行った後、子どもたちが抱く疑問や想いを聞き、政策創造のヒントを得たい。

**学生** 市長の想いや市の計画を聞き、鎌倉の理解を深めるとともに、自分たちの活動への反映を試みたい。

**成果** 政策策定の際、子どもたちならどう考えるかという未来の視点を持つ良い機会となった。また、自分たちの仕事の市民への届き方を肌身で感じ、モチベーションが向上した。

**成果** 学生であっても市長の想いや計画に共感するものがあり、自分の生活や活動の意義について考えるきっかけとなった。また地域愛が深まったという感想もあった。

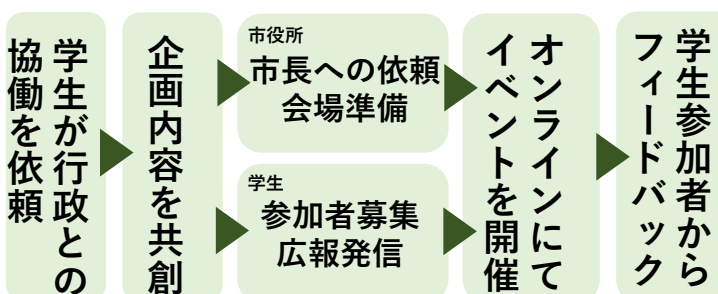
## 取組み内容

### 1.市役所プレゼン 2.ディスカッション

1)市長がまちづくりの中で大切だと考える思想や事業を紹介する  
2)学生が感じたことを質問とともに述べる。

3)市長の話の踏まえ、自分たちはどんなことができるか、また市役所とどういった協力の仕方があるか議論した。

## 実施までの経路



## 関係アクター図

